

第17回全伯日系商工会議所連絡会議発表資料

ブラジル日本商工会議所
会頭 田中 信

1) ブラジル日本商工会議所の活動の変化

会議所の活動が飛躍的に活性化している。

ブラジル日本商工会議所は、米国、欧州等の在伯商工会議所に比して組織体制が異なり単純比較は出来ないが、まだまだなすべき事が多い。日伯の経済関係が上向きになりつつある現在さらなる活性化を目指している。

ここ3年間の動き

会議所活動状況(2005年09月16日現在)

項 目	2003年	2004年	2005年 /9月
懇親昼食会、夕食会、忘年会、新年会	12	12	9
歓迎・送会(大使、総領事、常任理事他)	6	3	5
部会の開催件数(部会・長懇談会、共催)	32	33(2)	26(2)
委員会の開催件数(会議所内)	31	34	30
同上(会議所外 GIE・CDM会合、FIESP等の公的機関)	6	8	11
月例会の件数(法律、労働問題)	22	22	18
セミナー、イベントの開催件数(共催)	18	21(10)	14(9)
研修旅行(大・小旅行相互啓発主催)	2	0	0
工場・農場見学(相互啓発主催)	1	1	0
同上(部会主催)	0	1	4
他の団体との会議・シンポ・セミ・フォーラム(官民合同、経団連、FIESP訪日ミッション、全伯会議所、日伯議員連盟、他州ほか)	3	4	5
監事会の開催件数	4	4	4(1)
新聞社訪問件数(部会長懇談会案内他)	2	2	2
各種調査数(他団体からの調査依頼含む)	5	2	4
会員からの提言件数	0	0	7
分科会の設置件数	1	1	4
昼食会の知事、大臣レベルの出席回数	0	3	3
会議所ホームページ・アクセス件数	25060	27896	20268
ブラジル経済情報の送付件数	248	232	182
事務局便りの送付件数(大半が外部団体による主催)	45	57	77
前年度比較における新しい試み(下記詳細)	10	14	18

件数は()内の共催数を含む

2003年の新しい試み(月例会、セミナー、部会長懇談会などの定例各種行事省略)

事務局の合理化推進(PCのバージョンアップ、ネットワーク構築)

会員資格の歴史的な見直し

CDM研究会を発足

FTA研究会の設立

アルゼンチン日本商工会議所とFTAに関する意見交換

大々的なFTAアンケート調査の実施、纏めを経団連に報告、日本政府への働きかけ

ブラジル事典編纂着手

業種別部会長懇談会の一般公開(新聞社を訪問、一般参加の呼びかけ)

方針管理を導入（会議所方針に基き委員会毎に活動方針と施策の作成、年度実績報告）
 昼食・講演会に日本からマーケティングの第一人者を招聘

2004年の新しい試み（月例会、セミナー、部会長懇談会などの定例各種行事省略）

監事会に加え部会長の常任理事会のオブザーバー参加
 活性化策として委員会・部会に最低2名の副委員長・部会長制度を導入（定款変更）
 中小企業委員会を企業経営（ポ語）と活動（日本語）委員会に分離
 G I E 委員会設立（CDM 分科会の設置）
 環境安全対策委員会の設立（防犯チームを総領事館と結成）
 H P の改善
 部会・セミナー等の共催開始
 日系社会関係委員会の設置
 移民百周年祭典協会副理事長就任（会頭）
 昼食会に諸団体の参加を促進、その主催行事の PR を開放
 PIS/Cofins 改善ロビー
 方針管理の拡大（委員会以外に部会方針の策定および中間実績報告と年度実績報告）
 FIESP の訪日企業ミッションに合同参加
 小泉総理訪伯時の諸行事参加、経団連訪伯一行との意見交換および懇親会

2005年の新しい試みと主な行事（月例会、セミナー、部会長懇談会などの定例各種行事省略）

業種別部会単位の新規会員勧誘
 H P の参加型に改善（提言募集、各部会/委員会の活動状況をメール後 HP に掲載）
 日伯議員連盟主催の日伯経済シンポジウムに参加
 日伯経済合同会議に参加・発表、ルーラ大統領に現代ブラジル事典の謹呈
 日系社会関係委員会に移民100周年分科会の設置
 日伯経済交流促進委員会に日伯 E P A 共同研究分科会の設置
 移転価格税制検討委員会の設立
 マーケティング・広報委員会に社会的責任分科会の設置
 FIESP/CNI との会合（EPA、移転価格税制など）
 在ブラジル日本大使館/ミナス州政府共催のミナス日本経済フォーラムに参加
 スポンサー制度の導入（パンフレット作成の為、忘年会行事予定の為など）
 家族を含めた親睦週末イベントの組織
 相互啓発委員会主催以外の部会単位での見学会の実施
 会員外団体との共催セミナー（ブラジルを知る会など）
 外部団体の日伯関係行事（於日本）に会員企業から本社にも広くアピールして参加促進
 PL ゴルフ 500 回記念への参加
 現代ブラジル事典出版会（昼食会）
 JETRO 主催の在日本/北米日本企業の訪伯ミッション招聘準備

本年度の総括的な特徴：

1. 内部の諸活動強化に並行して外部活動への展開（日伯関係強化を照準に日伯経済合同会議や地方セミナーにおけるプレゼンテーション、FIESP/CNI との会合、外部団体との共催、外部団体主催のセミナーやイベントへの積極的参加など）
2. 諸活動の活性化に並行して発生する費用増大に対し、スポンサーシップの導入による財政健全化の維持拡大

2) 今後の継続的な会議所の方向と課題

- (1) 既存の日伯間の組織に対する支援
 日伯経済合同委員会（経団連 C N I ）
 日伯 21 世紀協議会
- (2) 他機関との連携強化、定期ミーティングの開催
 F I E S P , C N I , サンパウロ州政府、代表的な地方州政府、連邦政府等

他の外国商工会議所との連携およびロビー活動の強化

日本本部をはじめ他の諸外国にある関係団体 JETRO/JBIC 等との連携強化

(3) 移民100周年分科会の活動強化

(4) ニーズに応じた委員会、分科会の設立および統廃合

将来ニーズがあると思われる委員会・分科会は下記のとおり。

知的所有権

出稼ぎ関連

観光

(5) 会員勧誘：会員内外に頼れる会議所として広く認知されること。その為には上述の本年度総括の特徴をさらに強化すれば会員増に繋がる。

3) 会員の推移

Transições de Associados

当年度国籍別会員推移表

Ano: 2005

Mês		Origem					PF	TOTAL	OBS
		Japonesas	Nikkeis	Brasileiras	Estrangeira	Total Empresas			
1	Adesão	1	1	1		3			
	Desliga	1	1		1	3			
	Saldo	140	94	37	15	286	14	300	
2	Adesão	1		1		2	1		
	Desliga	1	1	1		3			
	Saldo	140	93	37	15	285	15	300	
3	Adesão		1		1	2	1		
	Desliga		1			1			
	Saldo	140	93	37	16	286	16	302	
4	Adesão	2	1	2		5	1		
	Desliga		1	1		2	1		
	Saldo	142	93	38	16	289	15	304	
5	Adesão		1		1	2			
	Desliga	2		1	1	4			
	Saldo	140	94	37	16	287	15	302	
6	Adesão	3				3			
	Desliga	1				1			
	Saldo	142	94	37	16	289	15	304	
7	Adesão	2							
	Desliga				2				
	Saldo	144	94	37	14	289	15	304	
8	Adesão	1		2			1		
	Desliga	1	1	1			3		
	Saldo	144	93	38	14	289	13	302	
9	Adesão								
	Desliga		2						
	Saldo	144	91	38	14	287	13	300	
10	Adesão								
	Desliga								
	Saldo								
11	Adesão								
	Desliga								
	Saldo								
12	Adesão								
	Desliga								
	Saldo								

Transições de Associados
年度別国籍別会員推移表

ANO		Origim					Sub	Soma	PF	TOTAL
		Japonesas	Nikkeis	Brasileiras	Estrangeira					
2000	Adesão									
	Desliga									
	Saldo	166				126	292	3	295	
2001	Adesão									
	Desliga									
	Saldo	162				121	283	14	297	
2002	Adesão									
	Desliga									
	Saldo	158				120	278	16	294	
2003	Adesão									
	Desliga									
	Saldo	155				122	277	16	293	
2004	Adesão									
	Desliga									
	Saldo	148				138	286	14	300	
2005	Adesão									
	Desliga									
	Saldo									
2006	Adesão									
	Desliga									
	Saldo									
2007	Adesão									
	Desliga									
	Saldo									
2008	Adesão									
	Desliga									
	Saldo									
2009	Adesão									
	Desliga									
	Saldo									
2010	Adesão									
	Desliga									
	Saldo									
2011	Adesão									
	Desliga									
	Saldo									

2005年度ブラジル日本商工会議所活動方針

1. 基本方針
“開かれた会議所” “チャレンジする会議所” “全員参加の会議所”
2. 2005年度活動方針
 - (1) 会員増強による商工会議所基盤強化
会議所が過去2年間推進してきた改革がほぼ定着したことを契機として、次ぎへの飛躍のため、更なる会員増強を図ることにより、会員一体となったより強固な会議所作りを目指す。
 - (2) 日伯経済関係強化
2004年9月小泉首相来伯、2005年5月(予定)ルーラ大統領訪日等を、日伯経済関係深化の契機となるようにするため、当会議所としては両国政府や関係機関と協力して積極的に対応する。
 - (3) 日系移民100周年事業への取り組み
2008年の日系移民100周年事業を睨み、事業主体である移民百周年祭典協会に対して、商工会議所としてどのような形での協力が望ましいか、広く会員の声を聞きながら検討を行う。
3. 重点施策
 - (1) 会員増強
 - ・ マーケティング広報委員会を担当とし、会員増加策の策定、そのフォロー及び実績評価を行う。
 - ・ 会員増加は会議所全体の活動として、部会単位で取り組む。
 - ・ 特に日本からの進出企業の未加入皆無を目標とする。
 - ・ 各部会、各委員会は、会員増加を可能とならしめるよう、主体的により一層魅力ある活動に注力する。
 - (2) 日伯経済関係強化
両首脳交流を生かして、両国の経済関係の一層の強化を図るため、GIE委員会及び日伯経済交流促進委員会を中心とし、会議所と在ブラジル日本大使館・サンパウロ総領事館との協業を検討、ブラジル政府(含む地方政府)や経済団体などとの連携を強化する。
また、外資に共通のブラジル向け投資やビジネス上の問題解決のため、米国をはじめとする主要外国公館、商工会議所、との連携を一層密にすることにより、提言・要望機能強化を図る。
 - (3) 日系移民100周年事業への取り組み
日系社会関係委員会は、日系移民100周年事業への取り組みについて、商工会議所に対して具体的な提言を行う。

以上

2005 年度委員会の担当委員長と役割

作成 04 年 11 月 23 日

改正 05 年 08 月 01 日

総務委員会（浅賀）

会議所全活動の統括、諸活動・行事の推進、日程調整、事務全般、部会長懇談会の主催。他の委員会に属さない事柄全般。

財務委員会（村田）

諸活動を支えるに十分な収入の確保（会費調整含むなど）と健全な財務体質の構築、収支・予算・決算を含め計数面全般の統括

マーケティング・広報委員会（桜井）

新企業会員の獲得（特に日本進出企業で会議所未加入）、広報活動全般、HPの充実、マスコミ対策、講演者の調整、会員のニーズや提案などの把握。

企画戦略委員会（多田）

円滑な会議所運営のための補佐業務全般。会議所運営・発展のための戦略・施策などの提案。マナウス協議会を含む。

相互啓発委員会（角田）

研修旅行・工場見学の企画、昼食会の運営、ブラジル事典編纂、教育・文化交流全般、会議所活性化の新企画など。

企業経営委員会（石川）

最近の地場企業（ポ語使用）と進出企業の現地スタッフの増加傾向に対応し、そのニーズに応えることを目的として積極的な活動を行う。

企業活動委員会（二宮）

日系地場企業（日本語）を中心に日本進出企業を含めて、日本語を使用する企業のニーズに応える活動を行う。

日伯経済交流促進委員会（大前）

日伯間の経済諸問題全般、EPA（経済連携協定）、メルコスールも含む。

労働問題研究委員会（石川兼務）

労務管理を中心に労働問題につき相互の情報交換および講演会の企画。

日伯法律委員会（板谷）

複雑頻繁に変わる伯国法律についての情報交換および講演の企画。

GIE 委員会（金岡）

GIE（外国人投資家グループ）の日本会議所代表。炭素問題研究会など主要諸外国会議所および経済団体と関連ある事項。大使館および総領事館関係。

環境安全対策委員会（岩村）

時流に応じて新設、安全対策チームは現在の総務委員会から移管。

日系社会関係委員会（遠藤）

日本語教育（国際交流基金）、移民百年祭、日伯修交百周年基金。その他日系社会に関係ある事項。

移転価格税制検討委員会（岩村）

移転価格税制に関して発生する問題に対し、柔軟に対応・解決できる体制（例えば OECD ガイドラインに準拠する等）の整備をブラジル政府に対して求め、同時に、二重課税防止条約に基づき、日系進出企業の不利益及びリスクの解消を日本政府に対しても働きかけてゆく。

ブラジル日本商工会議所 2005 年度役員

改定 2005 年 8 月 01 日

作成 2005 年 1 月 01 日

名誉会頭・顧問

名誉会頭： 工藤 章
 顧問： 後藤 隆、貞方賢彦
 顧問弁護士： 佐伯ジョージ

常任理事会

会頭： 田中 信 (リベルコン)

副会頭： 石川清治 (YKK) 労働問題研究委員会/企業経営委員会
 金岡正洋 (伊藤忠) GIE 委員会
 岩村哲夫 (ホンダ) 環境安全対策 / 移転価格税制検討委員会
 遠藤雅清 (南米安田保険) 日系社会関係委員会

専任理事： 多田 稔 (三菱商事) 企画戦略委員会
 二宮 徹 (東洋紡) 企業活動委員会
 浅賀健一 (新日鉄) 総務委員会
 村田俊典 (ブラデスコ銀行) 財務委員会
 大前孝雄 (三井物産) 日伯経済交流促進委員会
 桜井悌司 (JETRO SP) マーケティング・広報委員会
 角田 孝 (三井住友保険) 相互啓発委員会
 板谷 稔 (ソニー) 日伯法律委員会

監事会

議長： 山田唯資 (個人)

中村敏幸 (デロイト・トッシュ・トーマツ)
 栗原 猛 (個人)

事務局

事務局長 平田藤義

2005 年度ブラジル日本商工会議所委員長/副委員長名簿

改定 05 年 07 月 15 日

作成 05 年 01 月 01 日

委員会名	委員長/副委員長名	所属企業名
総務委員会	委員長： 浅賀健一 副委員長： 多田 稔 副委員長： 川村公利	新日鉄 三菱商事 新日鉄
財務委員会	委員長： 村田俊典 副委員長： 林 秀一 副委員長： 須田一夫	ブラデスコ 東京三菱銀行 東京海上
マーケティング広報委員会	委員長： 桜井悌司 副委員長： 中村純一 副委員長： 遠山景孝 副委員長： 石田光正 副委員長： 水本エレナ 顧問： 青島 Takao	JETRO SP 丸紅 K. Toyama Behive SP 新聞 Thankyou
企画戦略委員会	委員長： 多田 稔 副委員長： 浅賀健一 副委員長： 立入秀紀	三菱商事 新日鉄 三菱商事
相互啓発委員会	委員長： 角田 孝 副委員長： 後藤 俊 副委員長： 小淵	三井住友保険 パイロットペン 東京三菱銀行
企業経営委員会 ポ語	委員長： 石川清治 副委員長： マルコス破入 副委員長： Sérgio Alex. Melleiro Filho	YKK Authent Fuji Film
企業活動委員会 日本語	委員長： 二宮 徹 副委員長： 赤嶺尚由 副委員長： 山下晃明	東洋紡 人材銀行ソール・ナセンテ ヤコン コンサルタント
労働問題研究委員会	委員長： 石川清治 副委員長： Flávio 押切 副委員長： Marcos 破入	YKK Ohno&Oshikiri Authent
日伯経済交流促進委員会	委員長： 大前孝雄 副委員長： 金岡正洋 副委員長： 桜井悌司	三井物産 伊藤忠 J E T R O
日伯法律委員会	委員長： 板谷 稔 副委員長： Cláudio Yano 副委員長： Flávio 押切 副委員長： Inocência Prado	ソニー アーンスト ヤング Ohno&Oshikiri KPMG
GIE 委員会	委員長： 金岡正洋 副委員長： 大前孝雄 副委員長： 鈴木孝憲	伊藤忠 三井物産 デロイト・トウシュ・等松
環境安全対策委員会	委員長： 岩村哲夫 副委員長： 鍋島直裕 副委員長： Coji Yanaguita 副委員長： Mario Iwamizu	ホンダ ホンダ Life Sec Trenche Rossi
日系社会関係委員会	委員長： 遠藤雅清 副委員長： 多田 稔 副委員長： 遠山景孝	南米安田 三菱商事 K.Toyama
移転価格税制検討委員会	委員長 岩村哲夫 副委員長 選任中	ホンダ

2005年度ブラジル日本商工会議所業種別部会長/副部会長名簿

改定 2005年07月22日

作成 2003年03月17日

部会名	部会長/副部会長名	所属企業名
運輸サービス部会	部会長：平野候一 副部会長：大滝昌之 副部会長：森田 透	日本通運 ツニブラ SANKYU
化学部会	部会長：板垣義実 副部会長：新井章夫 副部会長：後藤郁雄	Threebond 北興化学 Pilot-Pen
機械金属部会	部会長：佐原忠士 副部会長：浅賀健一 副部会長：西岡 K a t s u k i	川崎重工業 新日本製鉄 日立ブラジル
自動車部会	部会長：岩村哲夫 副部会長：内山徹雄 副部会長：新沼正広	ホンダ ヤマハ ブリジストン
金融部会	部会長：村田俊典 副部会長：藤井良治 副部会長：伊坪 聡	ブラデスコ ブラジル東京海上 Mizuho Corp. Brasil
建設不動産部会	部会長：阿部 勇 副部会長：鈴木ワギネル 副部会長：人選中	戸田建設 ホス建設
コンサルタント部会	部会長：桜井悌司 副部会長：押切フラビオ 副部会長：遠山景孝 副部会長：赤嶺尚由 副部会長：山下晃明 顧問：山田唯資	ジェットロ Ohno&Oshikiri 弁護士事務所 K . T O Y A M A 人材銀行 ヤコン アイコン
食品部会	部会長：疋田和三 副部会長：廣田 喬司 副部会長：尾崎英之	三井アリメントス 日清味の素アリメントス 東山農産加工
繊維部会	部会長：今井 達男 副部会長：今西暉夫 副部会長：須賀 治	ブラジル日清紡 ユニチカ・ブラジル コトニフィシオ・クラシキ
電気電子部会	部会長：板谷 稔 副部会長：盤若幸雄 副部会長：人選中	ソニー NEC ブラジル
貿易部会	部会長：中村純一 副部会長：桜井悌司 副部会長：金岡正洋	丸紅ブラジル ジェットロ 伊藤忠

昼食会参加人数と講演者

(9月16日 常任理事会報告事項)

月	参加者 (人)	2005年度 講演者名	2004年参加者/講演者 (人・人名)	利用ホテル名
1	113	堀村大使	122(石田総領事)	Blue Tree
2	81	José Oliveira Dedini 副社長	104(MeireillesSP 経済開発局長)	Sofitel
3	132	Meirelles 中銀総裁	126(総会 & Fiesp Tatiana 女史)	Intercontinental
4	110	Mário Vilalva 貿易局長	100(池田大使、Ueki 元大臣)	Hyatt
5	100	松尾住化ブラジル社長	90(Celso エスタドン編集長)	Gran Meliá
6	95	田中会頭訪日報告	95(Nakano 元 SP 州財務長官)	Crowne Plaza
7	95	Prof. Goldenberg	118(ウジミナス Rinaldo 社長)	Intercontinental
8	83	Martus Tavares SP 企画局長	149(Alkimin)	Sofitel
9		西林総領事/小池/茅原 教授	81(AOTS 研修協会役員)	Intercontinental
10			126(和泉朝日新聞特派員)	
11			72(Francisco Gross 元中銀総裁)	
12			148(忘年会)	